



(別添)

2020年6月25日
NITE(ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
中国支所

News Release

エアコンの洗浄による事故に注意 ～製造から長期間経過した換気扇・扇風機にも注意～

—中国5県版—

1. エアコンの事故発生状況

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報^{※1}では、エアコン^{※2}の事故は、中国地方5県(鳥取県、島根県、岡山県、広島県及び山口県)では2015年度から2019年度までの5年間に10件^{※3}ありました。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報(被害なし)を含む。

(※2) ルームエアコン(室外機、室内機)

(※3) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

(1) 中国5県の年度別 事故発生件数

表1に「年度別・県別」エアコンの事故発生件数を示します。

表1 「年度別・県別」エアコンの事故発生件数

年度	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
2015年度		1	3			4
2016年度		1				1
2017年度				1		1
2018年度				2	1	3
2019年度				1		1
合計	0	2	3	4	1	10

(2) 中国 5 県の被害状況別 事故発生件数

表 2 に「被害状況別・県別」エアコンの事故発生件数を示します。

表 2 「被害状況別・県別」エアコンの事故発生件数

被害状況 ^{※4}		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
人的被害	死亡						0
	重傷						0
	軽傷						0
物的被害	拡大被害		2	3	4	1	10
	製品破損						0
被害なし							0
合計		0	2	3	4	1	10

(※4) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 中国 5 県の事故原因区分別 事故発生件数

表 3 に「事故原因区分別・県別」エアコンの事故発生件数を示します。

表 3 「事故原因区分別・県別」エアコンの事故発生件数

事故原因区分	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
A：設計、製造又は表示等に問題があったもの				1		1
B：製品及び使い方に問題があったもの						0
C：経年劣化によるもの						0
G3：製品起因であるが、その原因が不明のもの			1			1
D：施工、修理、又は輸送等に問題があったもの			2			2
E：誤使用や不注意によるもの						0
F：その他製品に起因しないもの						0
G：原因不明のもの（G3を除く）		2		1		3
H：調査中のもの				2	1	3
合計	0	2	3	4	1	10

2. 事故事例の概要について

中国5県で発生したエアコンの事故の主な事例を示します。

① **施工業者の工事不備により、エアコン付近から出火した。**

2016年2月（岡山県、年齢不明・女性、拡大被害）

【事故の内容】

エアコン付近から出火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

施工業者が電源コードを途中で別のコードと手より接続したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、発火したものと推定される。

なお、取扱説明書及び据付説明書には、「電源コードは途中接続しない。感電、火災の原因になる。」旨、記載されている。

② **接触不良、トラッキング等により、本体内部からの発火した事故。**

2016年7月（島根県、年齢・性別不明、拡大被害）

【事故の内容】

事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

エアコンのファンモーターのコネクター部において、接触不良が生じてモーター内部の基板が異常発熱し、基板上でトラッキング現象が生じて出火したものと考えられるが、コネクターピンの基板接続部が焼失しているため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。

③ **エアコン内部の製造不良のファンモーターを使用し続けたため、出火に至ったもの。**

2018年8月（広島県、40歳代・男性、拡大被害）

【事故の内容】

寮で火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。

【事故の原因】

事故原因は、当該製品のファンモーターの製造工程上の不具合により、ファンモーターに内蔵された電子部品（チップコンデンサー）がショート（短絡故障）し、過大電流が電気回路に流れたことでファンモーターが発熱・発火し、出火に至ったものと考えられる。

3. エアコンの事故の実験映像について

エアコンの事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒730-0012 広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 3号館
独立行政法人製品評価技術基盤機構 中国支所
担当者：灰川、折田
電話：082-211-0411

以上